



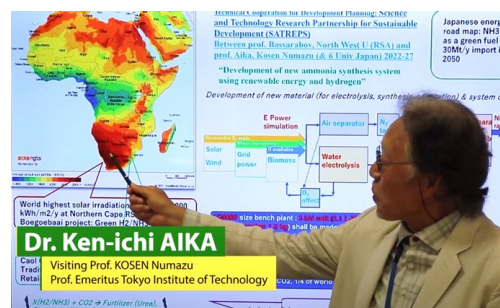
Student News

挨拶は人に好かれる魔法の言葉
話の前に心あり、話の後に実行あり ～挨拶、姿勢、実行～



秋鹿研一理事長「TICAD8サイドイベント出演」 グリーン成長に向けたエネルギーtransition

8月末に行われた日本が主催するアフリカ開発会議(チュニジア、岸田首相議長)に先立つ前夜祭(外務省、文科省主導「TICAD8サイドイベントグリーン成長に向けたエネルギーtransition」)がWebで行われ、冒頭のプロモーションビデオに秋鹿研一理事長が出演されました。日本は長年、アフリカへの関与を強めようと尽力しており、アフリカ各国で秋鹿理事長のアンモニア技術を通じて、日本の知名度拡散が期待されています。岸田首相は演説で、「アフリカは若く、希望にあふれ、ダイナミックな成長が期待できる大陸だ。日本はアフリカと共に成長するパートナーでありたい」と述べられました。秋鹿理事長が関係する「アフリカ・グリーン成長イニシアチブ」に、官民で40億ドルを投資すると見られます。



アンモニア技術伝える秋鹿理事長

静岡県少年男子バスケ 東海国体優勝 メンバーに1年生2名(桐生君、小林君)

東海国体が8月20日(土)、21日(日)に岐阜県岐阜市・OKBぎふ清流アリーナで行われ、少年男子が見事優勝し、本国体への出場権を得ました。メンバーには本校の男子バスケットボール部から1年生の桐生武蔵君、小林吏駒君の2名が選ばれており、反町監督もコーチとして指導にあたっています。3年ぶりに本国体が開催され、とちぎ国体で県勢のさらなる飛躍が期待されています。



静岡県少年男子
東海国体優勝

上段一番右=桐生君
下段左から二番目=小林君

バドミントン部が男女で躍動 綾部君、渋谷さんら県選手権大会出場

男子バドミントン部の綾部優希君(1年・富士宮第三中出身)が県選手権東部地区予選1年生初心者シングルスで第2位になり、県大会へ出場しました。沼津市高等学校バドミントン大会1年生ダブルスでは、綾部・鈴木友翔君(1年・御殿場南中出身)ペアが優勝を飾りました。また、女子バドミントン部の渋谷穂華さん(1年・愛鷹中出身)・内田遥夏さん(1年・北上中出身)が県選手権東部地区予選1年生初心者シングルスで第2位と第5位となり、県大会へ出場しました。なお、渋谷・内田ペアは沼津市高等学校バドミントン大会1年生ダブルスでも第2位の好成績を収めました。



百周年スローガン決定

創立百周年のスローガンが「受け継がれる 思い、変わらないものが中央(ここ)にある」に決定しました。スローガンは在校生、教職員からの応募によるもので、中西布羽さん(3年・沼津第四中出身)と山本琉加君(1年・中郷中出身)の作品が選ばれました。書体を担当した書道部の山田美羽さん(1年・原里中出身)は「百周年という記念すべきスローガンに自分の字が採用されたことに驚いています。これに恥じないようにこれからの活動も頑張っていきたいです」と話してくれました。



情報ビジネスコース「各種検定合格」

情報ビジネスコースの生徒ら、のべ37名が日本情報処理検定協会主催の各種検定に合格しました。情報ビジネスコースは在学中に多くの検定を取得できます。その資格は高校卒業後の進路選択で役立つだけでなく、社会に出てからも必ず役立つものです。検定は情報ビジネスコースに限らず受検できるものもあるため、文章入力スピード認定日本語準1級に合格した田中凛々子さん(工芸デザインコース2年・須津中出身)は「次は1級を目指して頑張りたい。文字数は1級の合格ラインに到達できているので、本番でいかにミスを減らせるかがカギだと思います」と次回に向けた意気込みを語ってくれました。



卒業生デザインのロゴ

